

「終わりよければ」いせの会 会報31

平成23年3月7日版

電話 05966・63・52260
ファクス 05966・63・52336

2月25日(金) 懇談会の記録

縁(えにし)の家 19時～21時

出席者(13名)

男性3名、女性6名の構成でした。当会の区切りが3月末ですので、年間の活動のまとめ、この先の活動をどうするか、前回に引き続き懇談会式で話し合いました。

決まったこと

- ① 活動報告や役員改選などを、するための総会的集まりは、3月30日(水)に。
- ② 会計報告は当日に。
- ③ エンディングノートの勉強会を毎月の定期で持つ(2月16日に第一回実施)
- ④ この会は、いつ参加しても良い。会報が欠席者をつないでゆく。
- ⑤ お互いの情報交換の時間を入れる。
- ⑥ 参加費は、その都度、集める(少しでもいいから猫の募金箱を用意しました)
- ⑦ 話された個人情報、この場だけのことと守秘することを原則としましょう。

次回の例会は総会です。

3月30日(水)夜 19時～21時
縁の家(いせ在宅医療クリニック隣)

次の例会まで、お考えください

「終わりよければ」いせの会が、伊勢で何ができるか(何をしたいと思つか)、夢を具体的に語ろうではありませんか。

空想・夢想でも、とにかく口にしなければ、頭の中も整理できないと思います、

とりあえず前回の内容から、

- ① 日赤の緩和ケア病棟が形になろうとしているが、市民が緩和ケアに期待する事を、公開講座のように持ちたい
 - ② 身近な話題でもミニ講演会を持ちたい
 - ③ 人生の店じまい(片づけ方など)
 - ④ アニマルセラピーを知る事
 - ⑤ 地域ボランティアや緩和ケアボランティアなどの情報を得ること
 - ⑥ 死ぬ事が恐怖でないこと、自然な事だと互いに知り、連帯感を持つ行動
 - ⑦ 一緒に体験できる活動が必要
- 副会長を医療職以外から、お願いしたく思っています。

「エンディングノート」の定例会

今回は 3月16日(水曜) です。

縁の家で。19時～20時半

月1回定例化しようとの意見で、4月からは第二水曜日の夜に固定の予定です。

少しずつ広報させていただきま(市広報や、ITVのコルクボード広報版)。

事務用品メーカーの「コクヨ」でも、エンディングノート・グッズが売り出されたので手に入れました。遺言キットも購入。

資料ファイルが蓄積されましたら、エンディングノート伊勢版を小冊子として作ろうとの希望も出されています。

情報交換のコーナー

今後の市立伊勢総合病院を考える検討会が公開されています。危機に瀕している地域医療の実情を知るためにも、傍聴可能です。

3月 9日(水) 3月16日(水)

これで結論が出ると思えませんが、

19時半から、伊勢市役所本館3階にて

↓ 議事録はインターネット閲覧可能

- ① 伊勢病院ホームページ「検討会」から
- ② 市役所ホームページの該当部へ移動